

チームエッフェガーラ

川口 彰 レースレポート

2010年3月14日

もてぎカートレース第1戦

SSクラス (参加18台)

ツインリンクもてぎ北ショートコース

フレーム : birel R31

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

エンジニア: 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

メカニック: 市村 真太郎 (チーム エッフェガーラ)



◆今大会にむけての目標、意気込み

2010年の初戦となるもてぎではシリーズチャンピオンになる為、是非とも優勝して勢いに乗りたいところ。

もてぎのSSクラスはスリップストリームが非常に効くので逃げ切ることが難しく、終始集団でのバトルが展開されます。目標は周りのカートに翻弄されることなく最終的にトップでチェッカーを受けることが出来るようレースを組み立てて行くことです。

◆レース結果

TT 6位 (41.943)

予選 3位

決勝 2位

◆シリーズランキング

2位 (12ポイント)

第1戦終了時点

◆レースレポート

TTはトップから0.3秒差の6位。

10週の予選ヒートはトップ集団の中で抜きつ抜かれつの展開の中、落ち着いて順位を上げていき、決勝3番手スタートとなりました。

12週の決勝ヒートはスタートで2位に上がると、序盤で3位以下が離れた為、トップを走る津村選手と一騎打ちの形となりました。テールtoノーズのままむかえた10周目の3コーナーで勝負をかけ津村選手をパスするもその週のヘアピンで抜き返され再び2位。続く11周目の1コーナーでまたトップに出るが同じくヘアピンで逆転され、その後はパッシングのチャンスを失いそのまま2位でチェッカーとなりました。

◆レースを終えて

前日練習からマシンの調子は良く、レースへの手応えもあったのでTTは敢えて単独走行で臨み、6位の結果にも焦りはありませんでした。そして予選と決勝ではタイムロスを極力減らす為に他車との接触を避け、ブロックラインはとらないよう気を付けました。全体を通してレースの組み立て方は上手く出来たと思います。反省点としては、予選において中途半端な飛び込みでパッシングに失敗したことと、決勝で同じ様な抜き方、抜かれ方を繰り返してしまったことです。前車を抜く時のライン取りを工夫することで相手の立ち上がりを鈍らせ、反撃を防げたかもしれません。

今回は全くのノーマークだった津村選手に敗れましたがシーズンを考えれば十分にチャンピオンを狙えるポテンシャルを持っていると確信できたレースでした。今回の反省をいかし、年間を通してこの調子を維持できるよう心掛けていきたいと思っています。